

# 2022年度 湘南カップ

2022年10月2日(日)

主催:レーザ-材木座フリート 開催地:神奈川県 鎌倉沖D海面

## 帆走指示書 SAILING INSTRUCTIONS

### 1. 規則

- 1.1 本レガッタは、セーリング競技規則 2021-2024(以下規則)、クラスルール、レース公示(以下 NOR)、この SAILING INSTRUCTIONS(以下 SI)およびクラスルールを適用する。
- 1.2 SI は NOR よりも優先する。これは規則 63.7 を変更している。
- 1.3 本大会において、全ての規則を決定するのは次の通り。
  - 1.3.1 本大会において、プロテスト委員会は設置しない。
  - 1.3.2 【SP】はレース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。
  - 1.3.3 【NP】は、この規則に違反する艇による抗議の根拠にならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。
  - 1.3.4 レーザ-クラスルール7(a)は適用されない。また、「レース中は登録された1名のみ乗艇できる」に変更する。
  - 1.3.5 ペナルティーは付則P及び付則Tを適用する。

### 2. SIの変更

SIの変更は、レース当日の午前8:00までに掲示される。但し、スキッパーズブリーフィングにおいて帆走指示書の変更が出た場合はこの限りではない。

### 3. 選手とのコミュニケーション

- 3.1 公式掲示板および競技者への通告はオンラインのみとし、LINEオープンチャット「レーザ-湘南カップ2022」に掲示する。

[https://line.me/ti/g2/yzRvEjvvB2vLyvTCp\\_6HvqhvlinLghbzUHhojQ?utm\\_source=invitation&utm\\_medium=link\\_copy&utm\\_campaign=default](https://line.me/ti/g2/yzRvEjvvB2vLyvTCp_6HvqhvlinLghbzUHhojQ?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default)



- 3.2 「レーザ-湘南カップ2022」におけるプロフィール名は、選手は「SailNo\_氏名(例:123456湘南太郎)、支援者は「団体名\_氏名」とすること。
- 3.3 レース中緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

- 3.4 開会式およびブリーフィングの内容については、大会本部から各出艇場所の代表者に伝え、各出艇場所の代表者から各選手に伝えられる。重要な事項については「レーザー湘南カップ2022」にも掲示される。
- 3.5 閉会式・レセプションは材木座フリートで実施する。

#### 4. 行動規範

競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

#### 5. オンライン上で発せられる信号

- 5.1 オンライン上で発せられる信号は、「レーザー湘南カップ2022」に掲示される。なお、陸上での掲示は行わない。
- 5.2 回答旗がオンライン上で掲示された場合、レース信号『回答旗』中の「1分」を 30 分以降と置き換える。
- 5.3 【NP】オンライン上でD旗が掲示された場合、「予告信号はD 旗掲揚後 45 分以降に発する。」ことを意味する。艇は、この信号が発せられるまで出艇してはならない。

#### 6. レース日程

##### 6.1 レース日程

DATE	EVENT	TIME
10月2日 (日)	開会式・ブリーフィング	8:30
	第1レース予定時刻 引続きレースを行う	10:00
	閉会式	16:00

- 6.2 受付は特に設けない。
- 6.2 最大レース数は4レースとする。
- 6.3 1つのレースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意を喚起するために、予告信号を発する最低5分以前に、音響信号1声とともにオレンジ色のスタートライン旗を掲揚する。
- 6.4 上記のスケジュールは、レース委員会の裁量により変更されることがある。
- 6.5 予告信号は13:30以降に発しない。

#### 7. クラス旗

クラス旗は以下の通りとする。

種目	クラス旗
レーザースタンダードクラス	白色地のレーザークラス旗
レーザーラジアルクラス	緑色地のレーザークラス旗

#### 8. レースエリア

- 8.1 レースエリアのおおよその位置は、SI添付図1に示す通りである。
- 8.2 添付図1通りのレースエリアとならなくても、艇からの救済要求の根拠とはならない。これは規則62.1(a)を変更している。

#### 9. コース

- 9.1 添付図2のコース図は、各レグの概ねの角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

- 9.2 各クラスの予告信号以前にレース委員会の信号艇に、帆走するコースの数字「1」もしくは「2」を記した旗を掲揚する。

## 10. マーク

マークは以下の通りとする。

コース1

Mark 1,2,3
オレンジ色の 円筒型ブイ

コース2

Mark 1,2
オレンジ色の 円筒型ブイ

Start Line Mark	Finishing Line Mark
Mark3 or 2 と兼用	オレンジ色の 球形ブイ

## 11. スタート

- 11.1 レースは、規則26を用いて予告信号をスタート信号の5分前とし、スタートさせる。
- 11.2 スタートラインは、スターボードの端にあるレース委員会艇のオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のスタートマーク側の間とする。
- 11.3 他のレースのスタート手順の間、予告信号が発せられていない艇は、スタートラインから概ね100m以内の範囲とコースサイドから離れていなければならない。
- 11.4 スタート信号の4分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。これは規則A5.1およびA5.2を変更
- 11.5 規則30.4(黒色旗規則)に以下を変更、および追加して適用する。
- (a)セール番号は 3 分間以上掲示する。セール 番号掲示の際は長音が発せられる。セール番号が掲示された艇は、新しい準備信号までにSI11.3に定義される レースエリアを離れなければならない。それに従わない場合、その艇は審問なしにDNEと記録される。
- (b)スタート信号前のレースエリアは、スタートライン から 100m の範囲とする。スタート信号後のレースエリアは、いずれかのフリートがレースを行っている間は、艇が通常帆走すると考えられる地点の外側100mの範囲とする。
- 11.6 スタートはスタンダード、ラジアルの順で実施予定。但し、変更される場合がある。次のクラスは前のクラスのスタート後、1分後に予告信号を発する。

## 12. コースの次のレグの変更

- 12.1 次のマークの位置を変更する場合、レース委員会は元のマークを新しい位置に移動する。このとき、先頭艇がそのレグを開始する以前に、SI 12.2にしたがって信号が発せられる。この信号はマーク移動がまだ完了していなくても発せられる場合がある。
- 12.2 次のマークの位置の変更の信号は、回航マーク付近に停泊するコミッティポート上にC旗を掲げ、新しいマークがもとのマークに対してポート側 にある場合は赤旗を、スターボード側にある場合は緑旗を掲げることにより行われる。可能な場合には断続的な音響信号が発せられる。これは、RRS 33(コースの次のレグの変更)およびRRS レース信号を変更する。

## 13. フィニッシュ

フィニッシュラインは、レース委員会艇の青色旗を掲揚しているポールと、スターボードの端のオレ

ンジ色の球形ブイのフィニッシュマークのコース側の間とする。

#### 14. ペナルティー方式

- 14.1 付則Pを適用する。
- 14.2 付則P.2.3は適用されず、付則P.2.2を変更し、2回目以降のペナルティーに適用される。

#### 15. タイムリミットとターゲットタイム

- 15.1 マーク1のタイムリミット、レースタイムリミット(規則 35 参照)および、ターゲットタイムは以下の通りとする。

マーク1のタイムリミット	レースタイムリミット
20分	60分
フィニッシュウインド	ターゲットタイム
10分	35分~40分

- 15.2 マーク1のタイムリミット内に1艇も最初のマークを通過しなかった場合、レースは中止される。
- 15.3 規則28に基づき、かつ規則29.1、規則30.3、規則30.4に違反しないでスタートした最初の艇のフィニッシュ後10分以内にフィニッシュしない艇は「フィニッシュしなかった (DNF)」と記録される。これは規則35 及び、付則A4、A5を変更している。
- 15.4 ターゲットタイム通りに ならなくても艇の救済根拠とはならない。これは規則62.1(a)を変更している。

#### 16 得点

- 16.1 シリーズが成立するためには、1レースを完了することを必要とする。
- 16.2 艇のシリーズの得点はレースの得点の合計とする。

#### 17. 【NP】安全規定

- 17.1 レース委員会は、下記の安全規定の違反をした艇を抗議することができる。
- 17.2 出艇申告、帰着申告はLINE オープンチャット「レーザー湘南カップ 2022」への申告をもって行う。出艇しようとする艇長は、申告後に出艇すること。出艇申告はブリーフィング後から受け付ける。(但し、出艇はD旗掲揚後)
- 17.3 帰着申告の締切り時刻は、レース終了後または、これ以上のレースを実施しないという信号を発した後の60分以内とする。ただし、レース委員会の裁量により、この時間は延長される可能性がある。
- 17.4 海上でリタイアした艇は、以降のレースを実行可能であればレースエリアを離れる前にレース委員会にその旨を伝えること。また、帰着後速やかにレース委員会に伝えなければならない。
- 17.5 乗員は離岸から着岸までの間、十分な浮力を持つライフジャケットを着用していなければならない。ただし衣服の着脱に携わる短時間の場合を除く。これは規則40を変更している。ウェットスーツ、ドライスーツは個人用浮揚用具ではない。
- 17.6 レース艇が救助を求める場合は、救助する船に対して片手を高く上げ左右に振って合図を送ること。
- 17.7 レース委員会は、危険な状態あると判断したレース艇に対してリタイアを勧告する。また、緊急救助を要すると判断した場合には、競技者の意思に拘わらず強制的に救助できる。救助されたことによる艇からの救済要求は認めない。これは規則62.1(a)を変更している。
- 17.8 艇は、水上にいる間は直径6mm以上、長さ5m以上のバウラインをバウアイにつけて

- おこななければならない。
- 17.9 マストトップに着脱可能な浮力体を取り付けてもよい。ただし、コンディションにより、付けたり外したりしてもよい。

## **18. 【NP】乗員の交替と装備の交換**

- 18.1 乗員の交代は許可しない。
- 18.2 選手は大会において、1つ のハル、セール、パテンセット、マスト、ブーム、センターボード、ラダーを使用しなくてはならない。

## **19. 装備と計測のチェック**

艇、装備および衣類がクラス規則と SI に従っていることを確認するため、検査されることがある。

## **20. 支援艇**

- 20.1 支援者は、最初にスタートするクラスの準備信号時刻から全ての艇がフィニッシュするか、リタイアまたは、レース委員会が延期、ゼネラルリコールもしくは、中止の信号を発するまで、艇がレースしているエリアの外側にいなければならない。ただし、レスキュー等の緊急時を除く。
- 20.2 レース委員会がレース委員会艇に V 旗を掲示した場合は、支援艇に救助の要請をしていることを意味する。この場合、SI21.1 は適用されない。
- 20.3 支援艇の乗員は、離岸から着岸まで、衣服または個人装備を一時的に整えたりする場合を除き、個人用浮遊具を着用していなければならない。尚、ウェットスーツ、ドライスーツは個人用浮遊具ではない。
- 20.4 支援艇のドライバーは、艇外に投げ出されたり、その他の理由で艇がコントロール不能とならないために、支援艇のエンジンが動作している時は常にキルコードを装着していなければならない。

## **21. 【NP】ゴミの処分**

ゴミを故意に投棄してはならない。ゴミをレース委員会艇に渡してもよい。また、競技者は飲料水、食料、衣料等の荷物を一時的にレース委員会艇に渡してもよい。ただし、競技者はレース中に支援艇もしくはレース委員会艇との荷物の受け渡しを行ってはならない。

## **22. 【NP】無線通信**

レース艇は水上にいる間は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。また、この制限は携帯電話にも適用される。

## **23. 賞**

賞を各クラス上位 3 名に授与する。

## **24. 責任の否認**

競技者は、規則 3 に基づき自己のリスクでレガッタに参加している。本大会に関わる全ての団体は、レガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後において受けた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡に対して責任を否認する。

## **25. 【NP】保険**

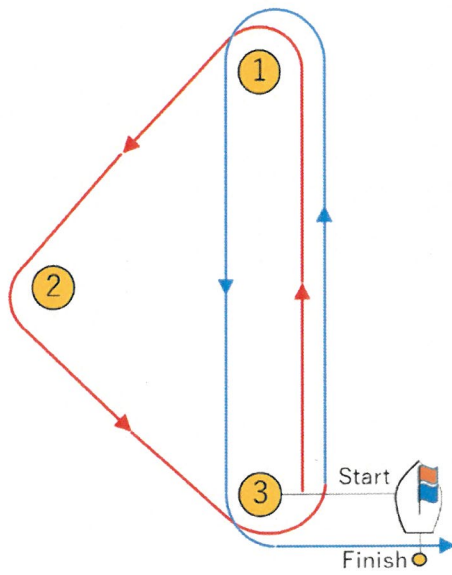
競技者は、有効な傷害保険および第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

添付図1 レース海面



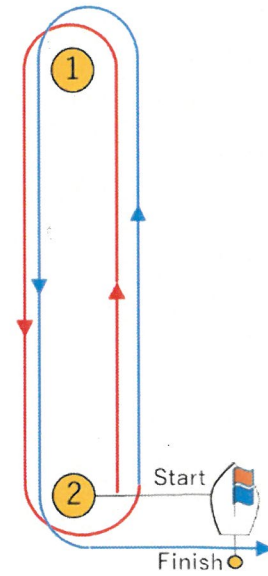
添付図2 コース図

コース1



Start-1-2-3-1-3-Finish

コース2



Start-1-2-1-2-Finish